

株主の みなさまへ

第63期 第2四半期
株主通信

2023年4月1日～2023年9月30日

株式会社島精機製作所
証券コード: 6222



代表取締役社長 島 三博

中計最終年度として黒字転換を 達成し、サステナブルな成長を 目指していきます

●当上半期の総括

当期(2024年3月期)上半期は、世界的にアパレル・ファッション業界の設備投資への意欲が回復するなか、顧客の「サステナブルなものづくり」を支援する各種製品・サービス・ソリューションの提案活動を世界各地で展開しました。

生産面でも、部品・材料の調達難が今年に入り解消に向かったことで、タイムリーな生産活動が可能になりました。

横編機事業は、主力市場の中国において、景気回復の遅れから設備投資は低調であったものの、香港系大手顧客によるホールガーメント®横編機「SWG®-XR」の新規投資があったことや、イタリア市場や国内市場でもホールガーメント®横編機の売上高が増加しました。また、バングラデシュやベトナムにおいても、生産効率の高い成型機の販売が増加しました。デザインシステム関連事業においては、「SDS®-ONE APEX」ソフトウェアのサブスクリプションサービス「APEXFiz®」が欧米や国内のアパレルブランドを中心にライセンス契約数を伸ばしました。また自動裁断機「P-CAM®」も国内市場を中心に販売が増加し、自動車関連や産業資材などアパレル業界以外の顧客にも販路を広げました。

これらの結果、上半期の連結売上高は前年同期比7.0%増の191億69百万円となりました。利益面でも、生産の安定化などによる売上総利益率の改善や販売費及び一般管理費の抑制により、営業利益は3億67百万円(前年同期は営業損失4億35百万円)、経常利益5億64百万円(前年

同期は経常損失2億7百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益3億68百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失5億11百万円)と黒字計上を達成できました。

●下半期の展望

世界経済は先行き不透明な状況が続いており、アパレル・ファッション業界の設備投資も厳しい状況が続くと予想されます。そのような環境の中でも、引き続き各市場の状況に応じた提案活動の強化に努めていきます。

今年6月にイタリア・ミラノで開催された世界最大の国際繊維機械見本市「ITMA 2023」において、当社は「Reborn(再生)」をコンセプトにホールガーメント®横編機「SWG®-XR」をはじめ多くの新製品を出展し、来場者から非常に高い評価を受けました。これらの提案に対し展示会後も世界各地から引き合いを頂いており、下半期は新機種の生産体制の整備やプロトタイプの商品化を早期に進めるとともに、各地のお客様への個別訪問によるきめ細かな提案活動を通じて受注の拡大に努めていきます。

11月に開催された「ITMA ASIA+CITME」(中国・上海)は、数年ぶりのリアル開催ということもあり、主力市場である中華圏・アジア圏のお客様に対し、当社の新たなテクノロジーを提案する絶好の機会となりました。同展示会を契機に生産効率向上やビジネスの高付加価値化を実現する当社の製品・ソリューションの価値をさらに強力にアピールしていくことで、下半期の収益拡大につなげたいと考えています。

通期の連結業績予想については、2023年5月に発表した通り売上高430億円、営業利益10億円、経常利益17億円、親会社株主に帰属する当期純利益は12億円を計画しています。

●株主の皆様へ

当期は中期経営計画「Ever Onward 2023」の最終年度です。「変革と再生」をスローガンに、コロナのパンデミック中にスタートさせた本中計において私が一貫して目指してきたのは、これまでのやり方を一度ゼロに戻して考えるという意識改革です。今までそうだったから今後も続けるのではなく、不要なものは止め、変えるべきものは変え、必要

なものには伸ばす。それをスピード感をもっておこなう。社員一人ひとりの意識が変わることが、これからの持続的な成長の必須条件であると考えています。

既存の枠組みにとらわれない自由な発想や、スピード感のある行動を促すには、職場の「風土」を変革していく必要があります。そのため、中間リーダー層との対話機会を増やし、企業風土を変えることの重要性を訴えらるとともに、社内ベンチャー制度の創設をはじめ若手が自由な発想で新しいことに挑戦できる環境の整備を進めてきました。

来期(2025年3月期)からは新たな中期経営計画がスタートしますが、同中計の策定に際しても、経営層だけでなく、若手社員との対話を通して完成させていくという今までにないプロセスで進めています。そうした取り組みを通して社員一人ひとりが当事者として夢を描き、成長する風土の醸成につなげたいと考えています。

株主価値の向上に向け、まずは黒字回復を何としても達成すべく、全社一丸となって力を尽くす所存です。その上で株主の皆様の声にも耳を傾けながら、中長期的視点をもって業績のさらなる回復と資本収益性向上の取り組みに注力してまいります。

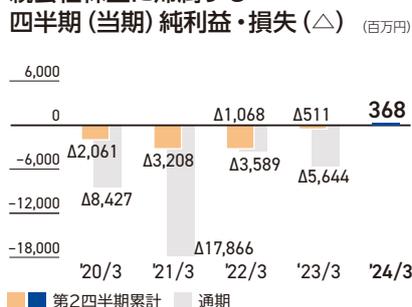
株主の皆様には、引き続き当社グループへの温かいご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



売上高



親会社株主に帰属する



1株当たり配当金





SHIMA SEIKI *Reborn*



「Reborn(再生)」を世界にアピール

今年6月、ミラノで開催された国際繊維機械見本市「ITMA」において、「SHIMA SEIKI Reborn」をコンセプトに出展しました。

「Reborn(リボーン)」は「再生」を意味し、経営理念である「Ever Onward—限りなき前進」のもと、原点に立ち返って、イノベーションへの情熱と決意を新たに生まれ変わることを世界にアピールしました。

ITMA 本来の「新機種の展示」を実現

ITMAとは、世界で最も影響力のある繊維および衣料最新技術の展示会で、1951年以来、4年に一度のペースで開催され、今年には11万人の来場者がありました。

長年、ITMAは新機種のみでの展示が原則でしたが、その規制が緩和されたことで、真新しい機械を目にすることは少なくなっています。しかし当社は、業界に革新をもたらすべく、新機種を出展し続け、今回のITMA 2023においても数々の新技術を発表しました。



08 — 14
JUNE 2023

FIERA MILANO RHO
MILAN . ITALY
www.itma.com

ホールガーメント®横編機「SWG®-XR」、「APEXFiz®」新バージョンなどで、お客様からの驚きと興奮の声



今回、展示した9機種のうち8機種が新機種またはプロトタイプです。

最新機能を搭載したホールガーメント®横編機の「SWG®-XR」をはじめ、伝説の「SES®」シリーズをベースとした「SES®-R」成型機、そして手袋編機「SFG®-R」と「SPG®-R」からなる「R」シリーズの次世代機をフルラインアップで展開。

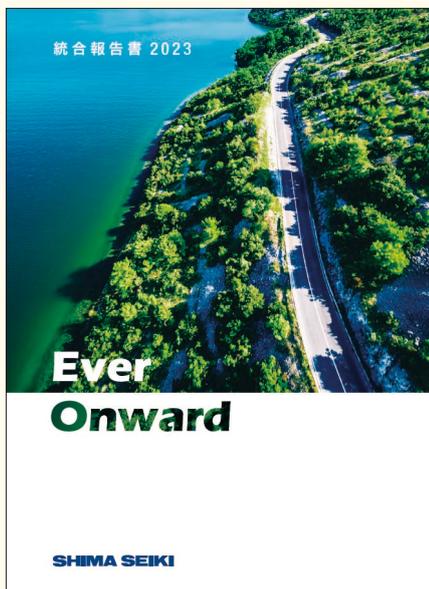
加えて300点を超えるサンプルの展示や、「APEXFiz®」の新バージョン、各種Webサービスなどの提案をおこない、当社展示ブースは訪れたお客様の驚きと興奮の声で溢れていました。

展示会後は、お客様へのフォローアップ営業を積極的に展開し、拡販につなげていきます。

お知らせ

「統合報告書 2023」を発行しました

今年11月、「統合報告書 2023」を発行しました。統合報告書では、当社の将来ビジョン、企業価値向上に向けた取り組み、価値創造ストーリーなどを、幅広いステークホルダーの皆様に分かりやすくお伝えするよう努めています。是非、一度、ご覧いただけますようお願いいたします。



役員のメッセージなどを掲載。サステナビリティの取り組みも充実

「統合報告書 2023」では、代表取締役による将来ビジョンのほか、財務担当役員メッセージや監査等委員へのインタビューなども掲載しています。

また、サステナビリティに関する具体的な取り組みなど、コンテンツを充実させました。



紙面イメージ

統合報告書を通じて、ステークホルダーの皆様当社をより深くご理解いただくとともに、今後も情報開示の充実やステークホルダーの皆様との対話を通じて、企業価値向上に努めてまいります。



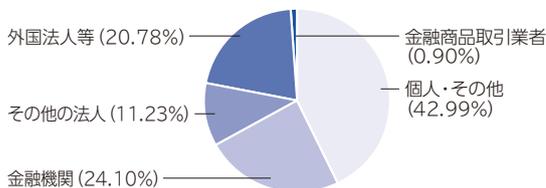
2次元バーコード、下記URLからご覧いただけます。

<https://www.shimaseiki.co.jp/irj/library/list.php?cate=3>

会社概要 (2023年9月30日現在)

商号 株式会社島精機製作所
(英文表記) SHIMA SEIKI MFG., LTD.
本社 和歌山県和歌山市坂田85番地
創立 1962年2月4日
資本金 148億5,980万円
従業員数 1,381名(連結1,819名)

所有者別分布 (2023年9月30日現在)



株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 基準日 3月31日
開催日 毎年6月
配当金受領株主確定日 期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日

公告方法

電子公告
下記当社ホームページに掲載
(<https://www.shimaseiki.co.jp/irj/irj.html>)
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載

株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社
大阪証券代行部
〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777 (通話料無料)

(ご注意)

証券会社に口座をお持ちの株主様は、住所変更の届け出や単元未満株の買い取り・買い増し等の各種お手続きに関しては、お取引のある証券会社等に直接お問い合わせください。

ホールガーメント®とは、SHIMA SEIKIが独自に開発した世界初の無縫製編成技術を備えた専用の横編機およびその横編機で編成されたニット製品の名称です。

SHIMA SEIKI、シマセイキ、SWG、SWG-XR、SES、SFG、SPG、SDS、SDS-ONE、SDS-ONE APEX、APEXfiz、P-CAM、ホールガーメントおよびWHOLEGARMENTは株式会社島精機製作所の登録商標または商標です。(©2023 SHIMA SEIKI MFG., LTD.)

SHIMA SEIKI

株式会社島精機製作所

〒641-8511 和歌山県和歌山市坂田85番地
TEL(073)471-0511(代表)

<https://www.shimaseiki.co.jp/>

